

平成 2 9 年度徳島県公立高等学校入学学力検査
集計結果について

徳島県教育委員会教育創生課

平成 29 年度

徳島県公立高等学校入学学力検査（特色選抜）の成績結果の概要

本年度の徳島県公立高等学校入学学力検査（特色選抜）は、検査Ⅰ（国語、社会、英語）、検査Ⅱ（数学、理科、英語）の2部構成とし、5教科について実施した。

配点は、各教科40点満点で、学力検査の総点は、200点満点である。

問題作成に当たっては、中学校教育における平常の学習によって培われた力で解答できる問題となるようにした。学習指導要領に示されている各教科の目標・内容を踏まえて、基礎的・基本的な知識・技能の定着の程度をみる問題が中心になるように配慮した。

5教科総合の平均点は、100点満点に換算して、56.5点であり、昨年度より1.8点低かった。なお、成績集計の結果は、別表のとおりである。

平成29年度
徳島県公立高等学校入学学力検査(特色選抜)成績表

受検者総数 834名

年度 教科	本 年 度		平成28 年度の 平均点 と比較	過去5 か年の 平均点 と比較	平 成 2 8 年 度		過去5 か年の 平均点
	平均点 (40点満点)	標準偏差			平均点 (40点満点)	標準偏差	
国 語	22.3	7.2	- 7.6	- 3.9	29.9	6.7	26.2
数 学	24.8	10.3	+ 5.0	+ 2.6	19.8	10.1	22.2
社 会	20.1	8.5	- 2.2	- 3.9	22.3	9.5	24.0
理 科	23.8	9.1	+ 3.6	+ 1.6	20.2	9.3	22.2
英 語	21.8	10.1	- 2.4	- 1.0	24.2	11.1	22.8
5教科総合	22.6	7.6	- 0.7	- 0.9	23.3	7.7	23.5

年度 教科	平 均 点						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
国 語	27.3	26.9	24.5	22.2	29.9	22.3	55.8%
数 学	20.5	21.4	22.1	27.4	19.8	24.8	62.0%
社 会	23.2	27.2	23.0	24.2	22.3	20.1	50.3%
理 科	23.7	23.0	20.7	23.6	20.2	23.8	59.5%
英 語	20.5	24.4	20.6	24.2	24.2	21.8	54.5%
5教科総合	23.0	24.6	22.2	24.3	23.3	22.6	56.5%

平成 2 9 年 度

徳島県公立高等学校入学学力検査の成績結果（一般選抜）の概要

本年度の徳島県公立高等学校入学学力検査（一般選抜）は、国語、数学、社会、理科、英語の5教科について実施した。

配点は、各教科100点満点で、学力検査の総点は、500点満点である。

問題作成に当たっては、中学校学習指導要領に示された範囲内で、平常の学習によって培われた力で解答できる問題となるように配慮した。

基礎的・基本的な知識・技能の定着の程度や、思考力、判断力、表現力等
をみることができる問題を出題した。また、選択肢形式の問題と記述形式の
問題とのバランスを考慮し、文章記述の問題も加えた。

5教科総合の平均点は、100点満点に換算して、56.9点であり、昨年度より2.9点高く、過去5か年の平均点より1.3点高かった。なお、成績集計の結果は、別表のとおりである。

平成29年度
徳島県公立高等学校入学学力検査(一般選抜)成績表

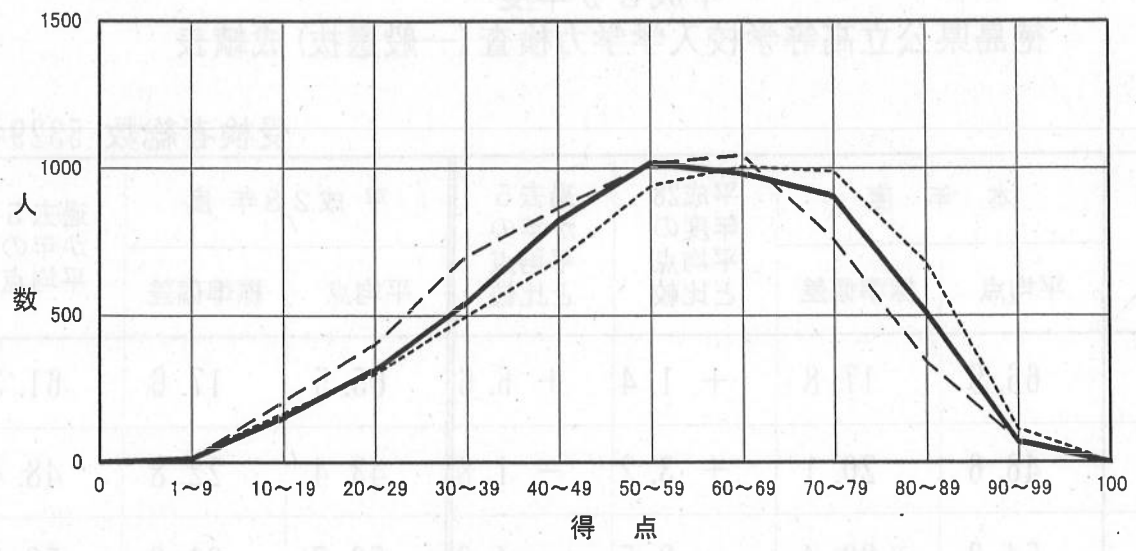
受検者総数 5329名

年度 教科	本 年 度		平成28 年度の 平均点 と比較	過去5 か年の 平均点 と比較	平 成 2 8 年 度		過去5 か年の 平均点
	平均点	標準偏差			平均点	標準偏差	
国 語	66.9	17.8	+ 1.4	+ 5.6	65.5	17.6	61.3
数 学	46.6	20.1	+ 3.2	- 1.8	43.4	22.8	48.4
社 会	54.2	20.4	- 2.5	- 4.0	56.7	21.9	58.2
理 科	56.3	21.6	+ 11.6	+ 2.0	44.7	17.0	54.3
英 語	60.6	22.0	+ 0.7	+ 4.5	59.9	24.0	56.1
5教科総合	56.9	18.5	+ 2.9	+ 1.3	54.0	18.6	55.6

年度 教科	平 均 点					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
国 語	63.1	56.5	56.2	65.3	65.5	66.9
数 学	53.7	45.6	46.1	53.0	43.4	46.6
社 会	54.8	56.9	59.4	63.4	56.7	54.2
理 科	59.9	51.5	54.2	61.1	44.7	56.3
英 語	57.9	56.9	54.2	51.4	59.9	60.6
5教科総合	57.9	53.5	54.0	58.8	54.0	56.9

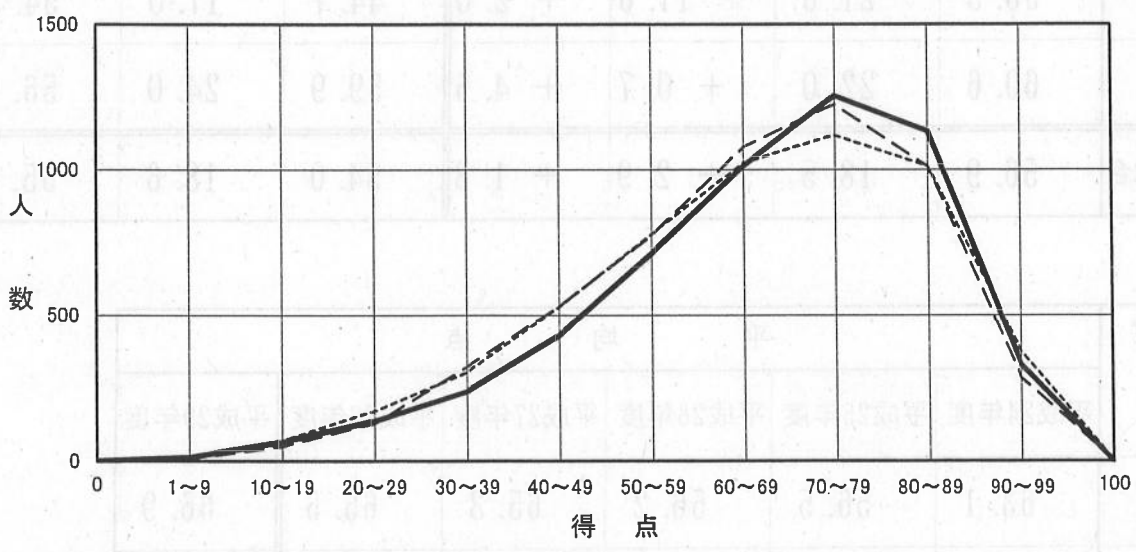
5教科総合の平均点

— 本年度 — 昨年度 - - - 昨年度



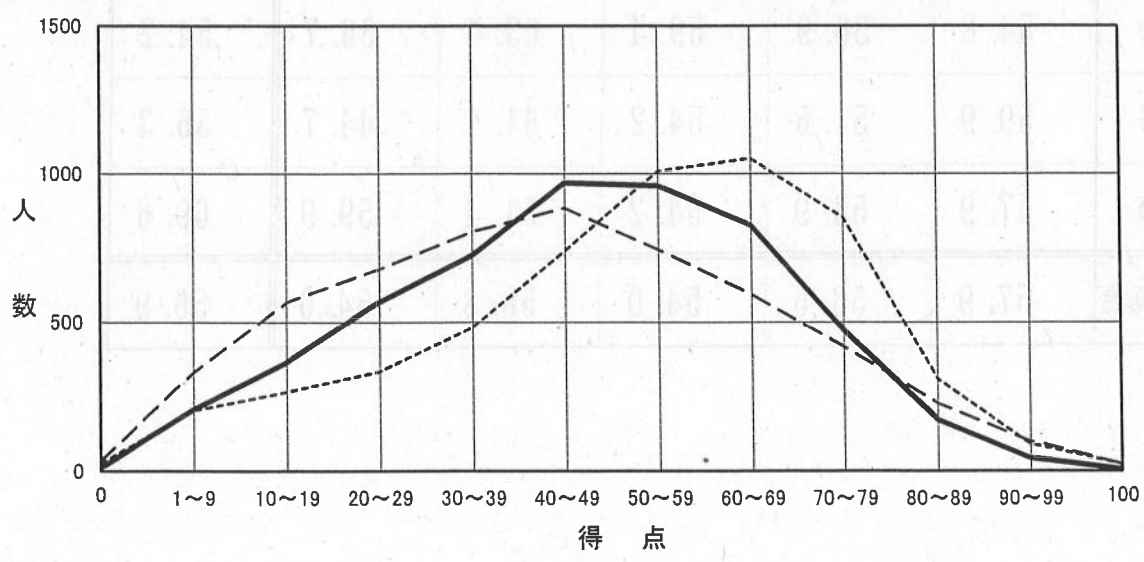
国語

— 本年度 — 昨年度 - - - 昨年度

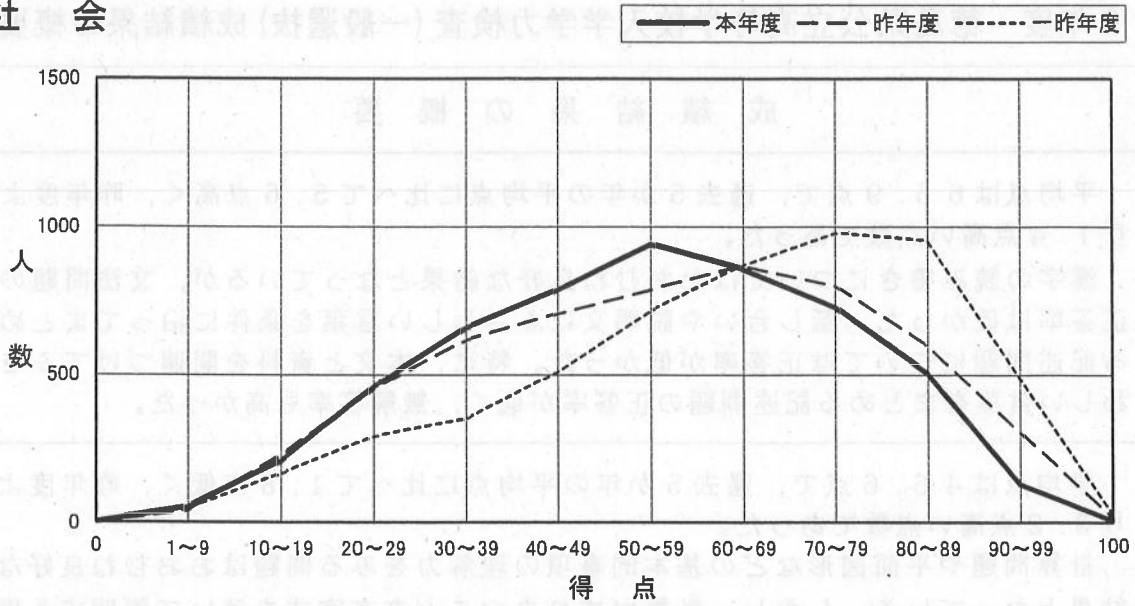


数学

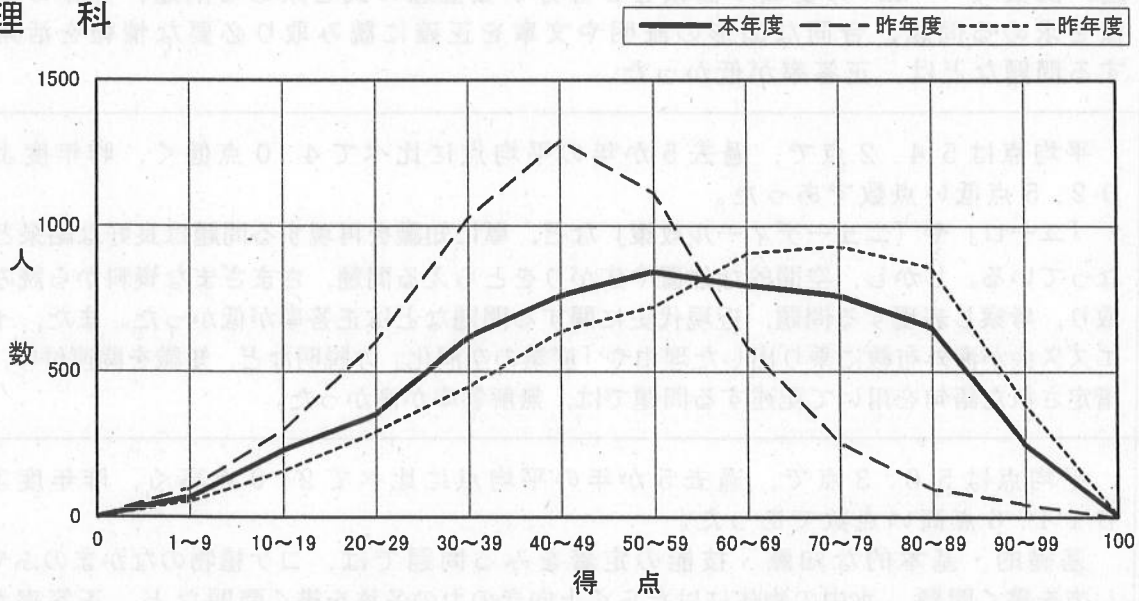
— 本年度 — 昨年度 - - - 昨年度



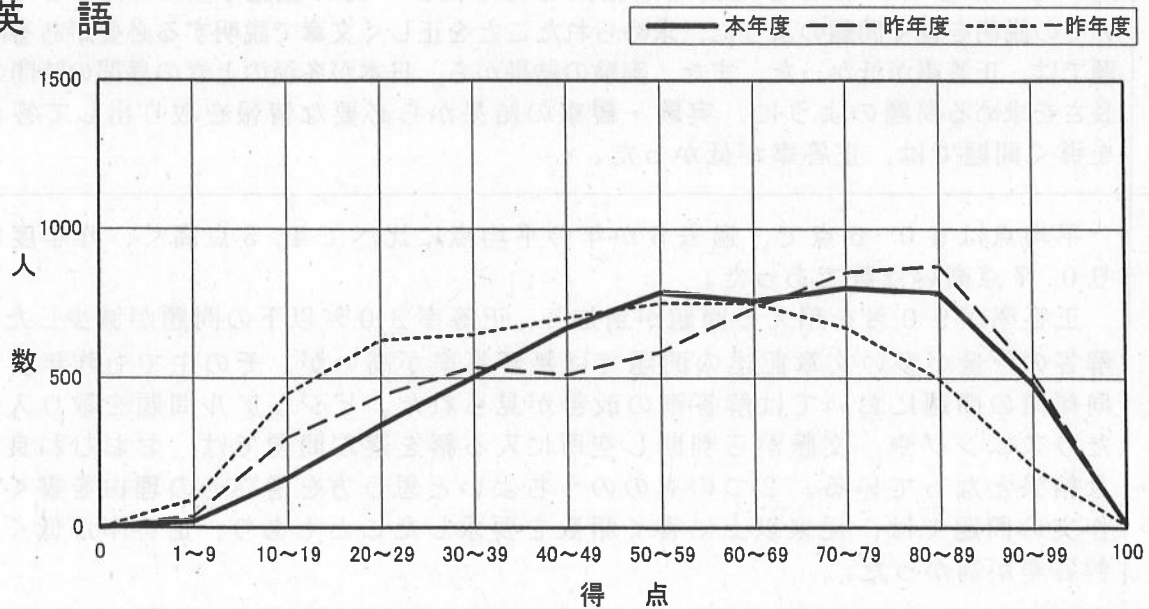
社会



理科



英語



平成29年度 徳島県公立高等学校入学学力検査(一般選抜)成績結果の概要

教科	成績結果の概要
国語	<p>平均点は66.9点で、過去5か年の平均点に比べて5.6点高く、昨年度より1.4点高い点数であった。</p> <p>漢字の読み書きについてはおおむね良好な結果となっているが、文法問題の正答率は低かった。話し合いや説明文にふさわしい言葉を条件に沿ってまとめる記述問題については正答率が低かった。特に、本文と資料を関連づけてふさわしい言葉をまとめる記述問題の正答率が低く、無解答率も高かった。</p>
数学	<p>平均点は46.6点で、過去5か年の平均点に比べて1.8点低く、昨年度より3.2点高い点数であった。</p> <p>計算問題や平面図形などの基本的事項の理解力をみる問題はおおむね良好な結果となっている。しかし、計算が成り立つことを文字式を用いて説明する問題、関数 $y = ax^2$ の変域や面積を2等分する直線の式を求める問題、立体の体積を求める問題、合同な図形の証明や文章を正確に読み取り必要な情報を活用する問題などは、正答率が低かった。</p>
社会	<p>平均点は54.2点で、過去5か年の平均点に比べて4.0点低く、昨年度より2.5点低い点数であった。</p> <p>「ユーロ」や「ニューディール政策」など、単に知識を再現する問題は良好な結果となっている。しかし、空間的な位置や広がりをとらえる問題、さまざまな資料から読み取り、考察し表現する問題、近現代史に関する問題などは正答率が低かった。また、イエズス会が海外布教に乗り出した理由や「産業の空洞化」の説明など、知識を関連付け、指定された語句を用いて記述する問題では、無解答率が高かった。</p>
理科	<p>平均点は56.3点で、過去5か年の平均点に比べて2.0点高く、昨年度より11.6点高い点数であった。</p> <p>基礎的・基本的な知識・技能の定着をみる問題では、コケ植物のなかまのふやし方を書く問題、水中の物体にはたらく上向きの力の名称を書く問題など、正答率が高いものも多く、おおむね良好な結果であった。一方、細胞呼吸のはたらきについての説明を書く問題のように、求められたことを正しく文章で説明する必要がある問題では、正答率が低かった。また、実験の結果から、日本が冬至のときの昼間の時間の長さを求める問題のように、実験・観察の結果から必要な情報を取り出して答えを導く問題では、正答率が低かった。</p>
英語	<p>平均点は60.6点で、過去5か年の平均点に比べて4.5点高く、昨年度より0.7点高い点数であった。</p> <p>正答率が90%を超える問題が増加し、正答率30%以下の問題が減少した。解答の分量が多い文章記述の問題では無解答率が高いが、その中でも昨年度と同傾向の問題においては解答率の改善が見られた。ビジュアル問題を取り入れたリスニングや、文脈から判断し空所に入る語を選ぶ問題では、おおむね良好な結果となっている。2つのもののうちよいと思う方を選びその理由を書く英作文の問題では、従来以上に書く語数を要求したこともあり、正答率が低く無解答率が高かった。</p>